

【ユーザーレポート：村林クリニック様】

〒153-0063 目黒区目黒3-1-7日生目黒マンション202号

オゾン水内視鏡洗浄消毒機OED-1000S Plus



※村林クリニック様ホームページはこちら

村林クリニック様は医師3名、看護師3名、臨床検査技師1名、医療事務2名の体制でレントゲン検査、超音波検査、消化管内視鏡検査、在宅診療等を実施し、地域医療を担われております。内視鏡検査は年間約500件実施。村林先生とスタッフの方に、OED-1000S Plusの導入経緯やご使用感を伺いました。

—導入の経緯を教えてください

前機種のオゾン水内視鏡洗浄機ONW-10を導入したのは2007年でした。その際自分でONW-10を探し出し見つけました。置き場所とランニングコストにメリットを感じたと思います。

—OED-1000S Plusをどのようにご使用されているかスタッフの方に伺いました。

内視鏡を縦に巻く、OED-1000S Plusの方法については、ONW-10を使用していたので、慣れておりスムーズです。

ONW-10の時は「空気から酸素を抽出しオゾンに変える」ことを理解していても、消毒している実感がわかりませんでした。OED-1000S Plusは洗濯機のように洗剤を手で投入するので、内視鏡を「洗っている」という実感があります。

またOED-1000S Plusは、自動でオゾン水濃度を計測するので、ONW-10の時のように毎回インジケータをセットする手間が省けました。

運転開始までに、ボタンを押す回数が減るとより使いやすいと思います。



村林クリニック様外観 ↑

オゾン水内視鏡洗浄消毒機
OED-1000S Plus: 2021年設置。
給排水元である洗濯パンの中に設置。
酸素ボンベは洗濯パンの横に置いていただいております。



設置図①

設置図②

